NAGOYA Young Women's Christian Association
公益財団法人
名古屋YWCA
キリスト教基盤に立ち、共に生きる平和な社会を実現する

2025 年度活動目標
繋がりあう力を培い、
新たな活動を共に創りだす

2025
8・9
682 号

真の平和を考えてみよう！

弁護士 **内河惠一**

「ウクライナ問題」「ガザ殲滅（せんめつ）問題」と悲しい「戦争報道」が続く。さらに、6 月 14 日の朝刊は**「イスラエル イラン空爆」**の大見出しが目に止まった。その日の夕刊には**「イラン 報復攻撃」**の文字が躍る。また、大切な命が失われた。しかも、イスラエルの無謀な戦闘行為に対する国際社会の批判を受けて、アメリカがイスラエルに対して何らかの自制を求めるかと思いきや、何と米国自身が「イランの核施設」を直接爆撃するに至った。その上、米国はイランの出方次第によっては更に攻撃を加えると脅しさえかける。

キリスト教に繋がるユダヤ教の原典「旧約聖書」では、「争い」について次のように教えている。

「主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。彼らは剣を打ち直して鋤とし、槍を打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない。ヤコブの家よ、主の光の中を歩もう」

（イザヤ書２章４節・５節）

イスラエルや米国の指導者たちはこれをどのように読み替えようとしているのか。

翻って、日本の政治家はどうか。第二次安倍政権以来、日本の安全保障の様相はすっかり変わった。「国の安全保障」を考えることは、「国民の生活保障」を考えると同様に大切なことであることは否定しない。しかし、安倍政権以降、政治家たちの発言の中に「憲法９条」が見つからないことが多い。わが国に「憲法９条」が存在することを忘れているのではないかとさえ錯覚してしまう程である。**「自衛力」**はいつの間にか**「抑止力」**に変わり、抑止力は更に進み、今や戦争を抑止し自衛するためには**「先制攻撃」**もあり得るという議論さえ公然とされている。「攻撃は最大の防御なり」という言葉が迷走している。

昨年、日弁連の人権大会の第一分科会「生活保障法の制定を！」において、基調講演をお願いした暉峻淑子（てるおかいつこ）先生の著書『豊かさとは何か』の中に「ドイツで船旅をしたとき隣の椅子に座った元看護婦さんが約８万円の年金をもらっているが、住宅の一室は、知人に貸しており、その他社会保障サービスも行き届いているので、年金は余ってしまう。健康のためにダンス講座に通っているが、いよいよ動けなくなったら地域のホームに入り、地区の教会の牧師さんに来てもらって、死への準備をすると、むしろ楽しそうに語っていた」という一節があった。私はこれを読んだとき、私が本当に望んでいる社会はこれなんだと思った。**「強い頼りになる国家」**とは、戦争の強い、その準備のために莫大な軍事費を浪費する国家ではなく、そこに住む人々が、お金がなくても安心して生涯を終えることを支えられる国家だと確信するようになった。

選挙の時は、戦争に反対し、優しい社会保障制度のために尽力する人に清き一票を投じよう！

今月の聖句

何よりもまず、心を込めて愛し合いなさい。愛は多くの罪を覆うからです。
（ペトロの手紙一　４章８節）

日本ＹＷＣＡ 中央委員会報告

５月 24 日（土）
出席 45 名（オンライン５名）
陪席 28 名（オンライン４名）
傍聴３名

新倉春美（名古屋ＹＷＣＡ会員／日本ＹＷＣＡ副会長）

名古屋ＹＷＣＡにて、2025 年度加盟ＹＷＣＡ中央委員会が行われました。午前中は前回記録の確認の後、2024 年度の報告がなされ、2025 年度の計画が発表されました。午後には国連の第 69 回女性の地位委員会（CSW69）に派遣されたユース全員による報告があり、名古屋ＹＷＣＡの沖崎あいみさんも派遣されたユースの１人として報告に参加しました。その後、第３期ＬＡ（Local Action）で行われたプロジェクトの報告があり、名古屋ＹＷＣＡからは島田幸子さんが韓国スタディツアーについて報告しました。

協議事項としては、松山ＹＷＣＡ解散の件と、ウェブ会員制度についての２つが話し合われました。松山ＹＷＣＡは会員の高齢化などにより活動の継続が難しいということで、解散が承認されました。ウェブ会員については、成人会員 5,000 円、ユース会員 3,000 円の会費の金額が承認されました。ウェブ会員は、地域ＹＷＣＡに所属せず日本ＹＷＣＡに直接繋がる新しいメンバーシップですが、活動の現場である地域ＹＷＣＡとの連携は不可欠です。地域ＹＷＣＡの活性化にも繋がる協働のアイデアについて、活発な意見交換がなされました。

CSW の報告をする沖崎あいみさん

各地域ＹＷＣＡのグッズ販売コーナーがあり、名古屋ＹＷＣＡは青少年部会のポストカードなどを販売しました。六車絵梨子さん（左）と二宮由布子さん。

一人ひとりと出会うために
知っておきたい SOGI のこと
ソジ（性的志向と性自認）

11 月 8 日（土）10:30 ～ 12:00
参加費：1,000円　定員：24名
講師：NPO法人 ＡＳＴＡ

＊講　演＊　SOGIについて
＊グループワーク＊
LGBTQ当事者と保護者のお話しを聞いて質疑応答

○ 会場参加 ○　名古屋ＹＷＣＡ２階ビッグスペース
名古屋ＹＷＣＡ２階受付／ 電話　052-961-7707
メール　yyy@nagoya-ywca.or.jp
○ オンライン（ZOOM）○

申込み締切り 11 月 4 日 (火) 17:00
主催：キリスト教基盤部会
Peatix

名古屋ＹＷＣＡ 二〇二五年度体制

〈 〉内は担当職員

〈評議員〉
神山 美奈子、草地 大作、後藤 由起、雑賀 正浩、榊原 千鶴、富澤 孝、中村 隆、長屋 頼子、湧井 規子、和田 芳子

〈理　事〉
岩田 えり子、小野 智子、加藤 佐紀子、國枝 京子、谷川 いづみ、西田 文乃、堀尾 純子、吉兼 亜古

〈監　事〉
岡田 淳子、羽佐田 美千代

【管理運営部門】
新聞委員会（委員長）國枝 京子 〈下方、渡邊〉
広報ファンドレイジング委員会（委員長）石垣 裕子 〈下方〉
人事委員会（委員長）國枝 京子 〈西田、吉兼〉
総務 〈吉兼、下方〉
会館管理委員会 〈西田、吉兼〉 アドバイザーと職員で運営

【公益事業】
ボランティア事業 〈吉澤〉
女性のための相談・支援事業 〈岩田〉
語学・教育事業 〈朴、轡田〉
サポート校 〈朴、渡邊〉
日本語教師養成事業 〈河瀬〉
日本語学校事業 〈本多、山添〉

＊私たちの活動は、みなさまの寄付で支えられています＊

寄付キャンペーン

9月　スープキッチン（路上生活者への炊き出し）

詳細はロビーの掲示板、ホームページをご覧ください

女性と子どもの幸せ活動のための

BOOKフェス vol.8

6月 21日（土）　11:00 ～ 15:00
23日（月）　10:00 ～ 13:00

主催：広報ファンドレイジング委員会

８回目の「BOOKフェス」を開催しました。今回もたくさんの本を寄付していただき、「古本市」にはバラエティに富んだ本が並びました。

古本市の様子

中でもキリスト教関連の本や、高齢者を対象にした本が充実していました。

文学カフェのテーマは「マリア先生とピクニック（サウンド オブ ミュージック）」で、トラップ一家のオーストリアでの楽しい日々をイメージしたランチを提供しました。特にデザートのザッハトルテは「絶品！」と好評でした。

文学カフェのランチ

昨年に比べて来場者が少なく残念でしたが、今年は男性の来場が多く、初めて来たという男性は「期待してなかったけど、いい本がたくさんあった」と数冊の本を抱えていました。また、毎回来てくださる古本屋さんには「上手にジャンル分けできている」とお褒めの言葉をいただきました。

活字離れが問題になっていますが、まだまだ本好きはたくさんいます。古本市のキャッチフレーズ「次はあなたに読んでほしい」のように、良い本が多くの方の手に渡って、楽しい人生につながればと願います。

今回も日本語学校の生徒のみなさんに本の搬入、搬出を手伝ってもらい、ほんとうに助かりました。ありがとうございました。

高齢者向け長寿本コーナー

【グループ紹介】

視覚に障がいのある方とともに美術を楽しむ

アートな美

昨年の愛知県美術館主催「視覚に障がいのある方とのプログラム」で、参加者と一緒に鑑賞しました。多和圭三の立体作品《泉―想―》。三十八㎝角、高さ六十六㎝、無垢の鉄柱。日に数千回ハンマーが振り下ろされた上面はキラキラと光る水面（みなも）のような表情が現れています。振り下ろされ外側に押しだされた淵からは、音もなく湧き出す冷たく澄んだ水が溢れ水滴となり、鉄柱の側面に細い数十もの跡を残しているようです。

参加された障がいのある方は作品に触れながら思い出したかのように、「鶴舞公園を散歩していた時、溢れる噴水の水に触れたことがある…」「水中花を咲かせて玄関に置いてみたい」「風が吹いている」と。そしてさらに繰り返し作品に触れながら、小さな波に風を想います。作品を通して参加者との会話が弾みます。

「アートな美」の活動は、視覚に障がいのある方と会話をしながら、互いのイメージを共有していく美術鑑賞です。そうした鑑賞で身近に感じた作品は、作品解説とは違った新たな顔を見せてくれます。そして、私の心にも新たな感動を与えてくれます。（冨永晃一）

愛知県美術館で「パウル クレー展」を鑑賞
右から２人目が筆者

視覚に障がいのある方と共に美術館、博物館などを訪れ、対話を通して美術作品を鑑賞しています。

【例会】
第４木曜日 13:30 ～ 15:30

名古屋ＹＷＣＡのキャラクター「きふっち」の LINE スタンプ販売中！
http://line.me/S/sticker/1288156　または「Kifuchie」で検索してください。

聖書に聞く 101

島しづ子（日本基督教団うふざと伝道所牧師）

平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。マタイによる福音書５章９節

６月 25 日、ＲＢＣ琉球放送で「戦場のランチタイム」という番組が放送されました。1945 年３月、慶良間（けらま）諸島に米軍が上陸しました。そのために渡嘉敷島、座間味などで集団強制死が起きました。慶良間諸島にある阿嘉島で起こったある出来事を描いていました。阿嘉島（あかじま）でも日本軍は苦戦していました。そのような中、米軍の司令官クラークは、すでに捕虜になっていた日本兵を通して日本軍に「休戦」を申し込みます。捕虜の日本兵は、もう負けることがはっきりしている中で、誰も死なないために休戦しようと、必死で勧めます。６月 26 日ウタハの浜辺で交渉が行われますが、交渉は難航します。やがて、お昼時間になりました。

米軍が日本兵に食べ物を提供して一緒に食べようと促し、沖縄戦さなか、阿嘉島ウタハの浜で日米両兵士が一緒にランチタイムを取ったのです。次に日本兵の陣地に米軍の通訳が招かれるということもありました。けれど、最終的に日本軍責任者は、「自分たちは天皇陛下の命令がない限り、降伏できない」と告げます。

交渉が決裂し、米軍が最後通告をしたとき、日本兵は白旗を上げてアメリカ側の捕虜になりました。交渉は決裂でしたが、阿嘉島ではその後の戦闘を回避し、集団強制死も起こりませんでした。40 年後、両軍の関係者が阿嘉島ウタハで語り合う様子も映像に残されていました。

今年６月に沖縄に来た修学旅行生に、私は「海上チームが新基地建設反対のために、大浦湾で対峙している海上保安官や警備員は敵ではない」と言いました。「本当の敵とは誰ですか？」との質問がありました。私は「敵とは戦争をさせたい人々です。その人たちは近隣諸国への憎しみを駆り立てて、戦争を煽ります。犠牲者は双方の貧しい立場の人ばかりです。だから本当の敵を見破らないとダメです」と答えました。命を大切にする働きに立ち上がっていきましょう。

司法書士事務所　ひらら
司法書士　平良（たいら）一器（かずき）
司法書士　林口（はやしぐち）里枝（さとえ）
日進市赤池 2-607 クロムビル 2A　TEL 052 - 680 - 8978
登記・相続・遺言・成年後見・借金整理

恵沢法律事務所
離婚、相続、遺言、交通事故、不動産
その他　法律問題全般
弁護士　内河 惠一
弁護士　雑賀 正浩
弁護士　近藤 雅樹
弁護士　原 富祐美
〒460-0002
名古屋市中区丸の内１丁目
４番 29 号 愛協ビル３階
TEL　052-221-1150
FAX　052-221-8635

教会に おじゃましま～す③

日本福音ルーテル **名古屋めぐみ教会**

名古屋市南区鳥栖 1-15-32

地下鉄桜通線「桜本町」駅から徒歩一分の「名古屋めぐみ教会」は、ルターが宗教改革で「人は神の恵みによってのみ救われる」と訴えて大きく世界に広がったルター派の教会で、来年七十五周年を迎えます。ペンテコステの時に天から降臨する聖霊をイメージしたという礼拝堂の照明がとても印象的でした。

ルターの宗教改革には、「信仰のみ、恵みのみ、聖書のみ」の三大原理がありますが、「アディアフォラ（どちらでもよいこと）」というとても興味深い考え方があります。教会の伝統や習慣で、聖書に命じられても禁じられてもいないことは個々の信仰者の判断に委ねられると

2022 年に着任し、「YouTuber 牧師ベッキー」としても活動する後藤由起牧師。

し、ルターはある一つの様式に強制的に統一しようとはしませんでした。後藤牧師は「この大らかさが好き」だと言われました。

ルーテル教会は歌う教会といわれるほど音楽を大切にしています。ルターはたくさんの賛美歌を作りましたが、バッハがルーテル教会の信徒であったことも知られています。

毎週日曜日に行っている「教会学校」も盛んで、隣接する「箱舟保育園」から続けて来ている子どもや近所の子ども、友だちに誘われて来る子どもなどでにぎわいます。自分を受け入れてくれる居場所として、大切な役割を担っています。

後藤牧師は YouTube での発信にも力を入れています。日曜日の礼拝の配信の他、教会を知らない人のための「キリスト教入門」の動画シリーズもあります。ぜひ、ごらんください。

七十五周年に向けて、講壇用の聖書が新調され、記念のイベントも計画中との事です。

Youtube チャンネル

2009 年「めぐみの光」をテーマに建てられた現在の教会。きれいに手入れされた花がたくさん咲いていました。

医療法人財団 愛泉会

理事長　井手　宏

愛知国際病院　院長 太田信吉

診療科：外科・消化器科　内科　整形外科
皮膚科　胃腸科　リハビリテーション
循環器科　リウマチ科
肛門科　神経内科

老人保健施設　愛泉館

施設長　井手　宏

〒470-0111　愛知県日進市米野木南山 987-31

愛知国際病院　0561-73-7721
ホスピス　0561-73-3191
訪問看護ステーション　えまい　0561-73-8154
老人保健施設　愛泉館　0561-74-1711
有料老人ホーム　カナン　0561-74-8260
日進市東部地域包括支援センター　0561-74-1300
指定居宅介護支援事業所愛泉館　0561-74-1341

ウクライナ難民の子どもたち in ポーランド

小さな画家たちの展覧会

2025年 10月17日（金）13:00~18:00
18日（土）10:00~17:00

場所：名古屋ＹＷＣＡ　２階
入場無料

避難民を受け入れたロシアの隣国ポーランドの「サンスター日本語学校」に避難した子どもたちがアートセラピーで描いた絵を展示します。

運営委員会

Women's Counseling Nagoya YWCA
ウィメンズカウンセリング名古屋YWCA

シスターフッドを感じた体験

五月二十四日（土）、二十五日（日）、走り梅雨の空の下、「第二十三回ＮＰＯ法人フェミニストカウンセリング学会全国大会 in 京都」に参加しました。会場のノートルダム女子大学は、京都の地下鉄烏丸線北山駅近く、外国人が集まる京都の観光地とは少し趣が異なり、モダンな飲食店や雑貨店の街並みにあります。

久しぶりに訪れた地で、初めての参加に少々緊張しつつ、大会プレ企画から参加しました。フェミニストカウンセリングの基本姿勢、ジェンダーについて全国の相談支援をされている方々と学び、午後のシンポジウムは実践についての興味深いお話を拝聴し、その後の交流会も楽しく語り合いました。二日目、名古屋ＹＷＣＡから発題のワークショップに参加。午前は「ＤＶ被害者の回復に向けて―サポートグループの可能性―」と題し、私は発題者として、サポートグループ「ひまわり」の活動について発表しました。その後、参加者を交えＤＶ被害者が被害を受け止め離脱・回復していくため、安心して話せる場を作るにはどうしたらよいかを話合いました。午後は二月に名古屋ＹＷＣＡで開催した「『そのとき、あなたは何を着てた?』展」の開催報告と発起人田中雅子氏より企画の趣旨や意義についての問題提起と展示に参加しました。

二日間参加し、様々な方面から女性の支援に携わるお話はどれも大変参考になり、シスターフッドとは何かを肌で感じる貴重な体験となりました。

（大島裕子）

語学・教育部

「身につくネイティブ英会話＜Ｂ＞」を受講している松永さんにクラスの感想をいただきました。

「神は羽をもってあなたを覆い」

松永絵美子

ロックバンド、クイーンのボーカル、フレディ・マーキュリーの自伝的映画「ボヘミアン・ラプソディ」は私にとって忘れられない作品だ。公開から遡ること二十数年前、高校生だった私は、代表作「オペラ座の夜」を暇さえあれば聴いていた（リアルタイムではないが）。隠れファンだったのだ。

人々がその映画に熱狂しているとテレビで知り、クイーンの名を聞いて、何だか気恥ずかしさがこみ上げたが、フレディの内面に興味を持った私は映画館に足を運んだ。病に冒されていても、ライブエイドのパフォーマンスに全身全霊を注ぐフレディに心を掴まれ、再びクイーンに魅了された。もっとその歌詞やインタビューを自分で直接、理解したい。今すぐに何かしたい。「英語を習おう」。見学の日、カナダ人の先生と話すのが予想以上に楽しく、通い始めて七年目になる。

最初の頃、自分の考えを英語にできず、相槌のみで終わる時もあり、落ち込むこともあった。けれども、自分の話したいことを授業前にざっと英訳していくなど地道に続けているうちに、今では簡単な表現はすぐ出るようになり、外国人の先生と話すことも慣れた。上達度の目安に検定も受け、TOEIC 800 点以上、英検準１級も合格した。検定による基本英語の習得もコミュニケーションを深めることに繋がると思う。

まだ「流暢な英語」には程遠い。だがＹＷＣＡは語学学習だけの場ではない。ここに関わる人々が日々の喜びや悩みを分かち合い、聖書の詩編にあるように、主の「翼の下」に守られ、力を蓄える場所だとカトリック教徒である私は思う。

2025 年度受講生募集
パンフレット請求、お問い合わせは下記まで
052-961-7707　https://www.nagoyaywca.org

名古屋ＹＷＣＡ英会話の最新情報を
インスタグラムで発信中
nagoyaywca_english
フォローをお願いします

あなたの美容室
ヘアー＆メイク アトリエ
ポアソン レヴール
栄４丁目
ライオンズマンション久屋公園216
TEL (052)261-1410
《ご予約をお願いします》
LE POISSON RÊVEUR

日本語学校

わたしのくに

アレッサンドロ（J1’ニカラグア）

わたしのくにはニカラグアで、ちゅうおうアメリカにあります。ニカラグアは日本よりちいさいです。人口は 682 万 4000 人です。しゅとはマナグアです。ちゅうおうアメリカにありますから、きせつはうきとかんきです。

ニカラグアはちいさいですが、たくさん火山とみずうみがあります。ゆうめいな火山はマサヤです。かつ火山ですが、のぼることができます。ほかのゆうめいな火山はモモトンボとモモトンビトです。その名前はおもしろいとおもいます。

ニカラグアのみずうみもゆうめいです。コシボルカはせかいの中で 19 ばんめに大きいです。そして、せかいの中でたったひとつのたんすいのサメがいます。おもしろいですが、みたことがありません。

ニカラグアはとてもきれいなくにです。ぜひりょこうしてください。

（原文のまま）

日本語教師養成講座

グローバルスクール
ボランティアスタッフ
鈴木桂子

日本語教師養成講座を修了した後、グローバルスクールの小中学生クラスと高校生クラスでボランティアをしています。どちらのクラスでも子どもたちは、日本語の力をつけたり、学校の授業で分からないことを解決したりしようと熱心に学習しています。

中学３年生は高校進学を目指していることもあって、テストに向けて課題に取り組む姿は特に真剣です。高校生は、学校のテスト対策だけでなく、日本語能力試験や実用英語検定、ＴＯＥＩＣなどの資格をとって、進学や就職に役立てることも考えています。

教科書の漢字の読み方を教え、分からない語句を説明したり、数学の問題を一緒に解いたりすることが多いのですが、私自身が子どもたちと一緒に考え、学んでいる感じがします。忘れていたことを思い出したり、新しいことを調べたり、コーディネーターの方や他のボランティアの方に助けていただいて、楽しくやっています。

外国にルーツを持つ子どもと家族の支援

グローバルスクール

★寄付キャンペーンイベント★

サマーフェスティバル

8 月 26 日（火）･28 日（木）

自分の好きなことなどをテーマにしたスピーチの発表などを企画中です。

子どもたちが笑顔で自分の夢に向かって歩んでいけるよう、これからもサポートを続けていきます。ご支援をよろしくお願いいたします。

子どもたちは、学校では大変なこともあると思いますが、グローバルスクールにやって来て、様々なルーツを持つメンバーの中で居心地がよさそうに座っていたり、友達やボランティアとたわいない話をして笑いあう姿を見せてくれます。その様子を見ることは、やりがいを感じることでもあります。

グローバルスクールの時間を通して、子どもたちが自分の人生を進んでいけるようになることを願ってやみません。

＊私たちの活動は、みなさまの寄付で支えられています＊

寄付キャンペーン

7・8月　グローバルスクール

詳細はロビーの掲示板、ホームページをご覧ください

からしだね

「カイロの反対ってある？」と生徒に聞かれた。え？カイロの反対？と思ったが、なるほど毎日暑いので冬に暖を取るために使うカイロの逆で、夏に体を冷やすための便利グッズはないのかということだった。

確かに、カイロのように服にはって涼しさを感じることができるものがあったらとても快適に違いない。クールネックリングなどはあるが、猛暑の道を歩こうものなら冷たさはものの十五分ともたない。昔から「好きな季節は？」と聞かれたらマンゴーやパイナップルといった好きな果物もあるし、太陽に向かって咲くひまわりには元気をもらえるし、「夏が好き」と答えていた私だが、最近の夏の暑さから好きな季節を変えようかと考えている今日この頃。

冒頭のカイロの反対を聞いてきた生徒には、「ぜひあなたが発明してほしい、そしたら結構売れると思うよ」と声をかけておいた。

（サポート校専任講師　小山夏恵）

評議員会報告

【六月】〈報告〉①四月五月事業　②名古屋ＹＷＣＡ高等学院国際コース（ＮＹＡＩＣ）③認定日本語教育機関活用促進事業
〈協議〉①二〇二四年度事業報告案承認　②二〇二四年度決算案承認　③任期満了に伴う理事選任

理事会報告

【五月】〈報告〉①日本ＹＷＣＡ　②二〇二四年度臨時評議員会　③運営委員会　④不動産賃貸事業・会館管理　⑤人事委員会　⑥二〇二四年度管理費決算　⑦サポート校事業状況　⑧日本語学校事業
〈協議〉①二〇二四度事業報告案承認、監査報告　②名古屋ＹＷＣＡ学院日本語学校学則変更　③日本語教師養成事業部の登録申請　④会館の共益費　⑤屋上防水工事、北面サッシ周りシーリング工事　⑥第４期将来計画　⑧総幹事選考委員会の立ち上げ
【六月】〈協議〉①代表理事の選任　②業務執行理事選任、事務局長選任
【六月】運営委員研修　プログラムの運営と会計について
〈報告〉①日本ＹＷＣＡ　②キリスト教基盤部会　③青少年部会　④グループ　⑤会員状況　⑥その他
〈協議〉①プログラム企画　②８６新聞意見広告 2025　③多文化まつり　④日本ＹＷＣＡ第４期ＬＡ（ローカルアクション）　⑤会員制度

運営委員会報告

◉新入会員　大須賀美佐、岩田今、東のぞみ、太田富美子、水谷抄子、洪隣雅、齋藤るるか

ご協力ありがとうございました（以下、敬称略）

◉賛助会費◉近藤昭司、谷川いづみ
◉一般寄付◉（モノドネより）匿名二名
◉指定寄付◉
＊青少年部会へ…夏目満雄、谷川いづみ、西田文乃、岩田えり子、島しづ子、小松友子、後藤尚子、田畑彰悟、松村真理子
＊グローバルスクールへ…後藤尚子、諏訪昭子、長縄光子、名古屋和合ロータリークラブ、夏目満雄、匿名三名
＊スープキッチンへ…小松友子、安藤豊子、後藤聡子、大久保素子
（物品）MO-YA-CO、大脇鉄郎、後藤幸枝、永田一夫
＊パープルサポートへ…岩田玲子、小宮一子、夏目満雄、鶴崎祥子、田畑彰悟、坂田昌子、祖父江修、匿名五名
＊日本語学校奨学基金へ…長橋美保、飯野充子、田中万寿、諏訪昭子、夏目満雄、安藤豊子、田畑彰悟、坂田昌子、匿名一名
＊サポート校特別学習支援金へ…諏訪昭子、岡田淳子、夏目満雄、谷川いづみ、國枝京子、増田千恵、中村隆、田畑彰悟、坂田昌子、後藤尚子、松村真理子、栗山義久

夏期休館のお知らせ
八月十日（日）～十八日（月）
日本語学校の夏休み
八月十三日（水）～十七日（日）

２階ロビー販売

ひょうたんカフェ
第２金曜
11:30～13:15
おからドーナツ、手織り製品など

MO－YA－CO
第２、４火曜
11:00～13:30
焼き菓子、シュークリームなど

変更の場合があります

寄付のお願い

名古屋ＹＷＣＡの活動は、みなさまのご寄付と会員の働きで支えられています。
みなさまのあたたかいご支援を心よりお願いいたします。

２階受付窓口

名古屋ＹＷＣＡビル２階の受付でお手続きください。
物品の寄付も受付けています。
詳細はお問い合わせください。

クレジットカード決済

名古屋ＹＷＣＡホームページ「寄付のページ」、またはＱＲコードからおすすみください。

郵便振替

郵便局の払込用紙をご利用ください。
振込み手数料はご負担ください。
口座番号：00820-0-47814
加入者名：公益財団法人名古屋ＹＷＣＡ
※通信欄に「○○へ寄付」と寄付先をご記入ください。
※機関紙などにお名前を公表します。匿名を希望される方は「匿名」とお書き添えください。

@nagoyaywca　@nagoya_ywca　nagoyaywca

会員になっていっしょに活動しましょう

ＹＷＣＡでは、理念である「平和で人権が尊ばれる社会の実現」のため、会員が自主的に運営、活動を実施しています。

詳細はお問い合わせください。

発行所：公益財団法人 名古屋ＹＷＣＡ　〒460-0004　愛知県名古屋市中区新栄町２-３
TEL：（代表）052-961-7707　FAX：052-961-7719
e-mail：office@nagoya-ywca.or.jp　HP：http://www.nagoya-ywca.or.jp
発行責任者　加藤佐紀子　編集責任者　下方夕子
偶数月１日発行
１部 50 円・定期購読１年 900 円／送料込み
振替　00820－０－47814